

# 宮城県考古学会連絡紙

第90号

2024年4月21日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

## 2024年度宮城県考古学会総会・研究発表会について

2024年度総会・研究発表会は以下の日程で開催いたします。皆様ぜひご参加ください。参加申し込みは不要です。

日時:2024年5月18日(土) 10:00~16:45

会場:東北大学川内南キャンパス 文科系総合講義棟 経済学部第2講義室(〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1) 別紙参照

主催:宮城県考古学会

共催:東北大学大学院文学研究科、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会(予定)

※参加費・資料代:無料

日程

【総会】

9:30~ 受付

10:00~10:50 総会

《議案》

- (1)議案第1号 2023年度事業報告
- (2)議案第2号 2023年度収支決算報告
- (3)議案第3号 宮城県考古学会細則の一部改正(案)
- (4)議案第4号 2024年度事業計画(案)
- (5)議案第5号 2024年度収支予算(案)
- (6)議案第6号 役員改選(案)
- (7)その他

【研究発表会】

○研究発表

11:00~11:30 船木 實「登米市の縄文遺跡を考える上での北上川と佐沼低地の地史」

○特集「南東北の縄文時代の漆文化を考える」

11:30~11:40 特集趣旨説明 田村正樹

11:40~12:00 報告①大場亜弥「山王圀遺跡の発掘調査成果についてー低湿地調査と出土漆製品を中心としてー」

13:00~13:40 講演 蒲生侑佳(明治大学文学部)「縄文時代前期の漆工芸」

13:40~14:15 報告②片岡太郎(弘前大学人文社会科学部)「X線CTによる漆製品の構造解析の成果と課題ー山王圀遺跡出土の漆製品を中心としてー」

14:15~14:25 休憩

14:25~15:00 報告③水戸部秀樹(公益財団法人山形県埋蔵

文化財センター)「押出遺跡の漆工芸について」

15:00~15:35 報告④三浦武司(公益財団法人福島県文化振興財団遺跡調査部)「前田遺跡出土の漆製品と福島県内出土の漆関連資料」

15:35~15:45 休憩

15:50~16:40 座談会 コーディネーター 田村正樹、上記発表者、佐藤建夫(漆職人、佐藤漆工房ギャラリーー漆木舎(うるしごや))

16:40~16:45 閉会行事

【懇親・交流会】皆様のご参加をお待ちしております。

時間:18:00~20:00

会場:川内キャンパス内(ビーアリーナカフェ)図参照

会費:一般5,000円、学生4,000円

申し込み:参加を希望される方は、5月6日(月)までに下記の連絡先に氏名と連絡先を明記の上、お申し込み下さい。川内キャンパス内(ビーアリーナカフェ)で18:00から開催予定です。参加者募集中です。

【注意事項】

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、体調のすぐれない方、風邪等の症状のある方は参加をお控えください。
- 会場でのマスク着用は個人の判断に委ねます。
- 会場入り口などにアルコール消毒液を設置しますので、適切にご活用下さい。
- 施設内は飲食禁止となります。ご注意ください。
- やむを得ない事情により延期・中止等をする場合は、ホームページ等にて連絡致します。

【連絡先】

宮城県考古学会 企画代表幹事 安達訓仁

Fax: 022-217-5103、E mail: info@m-kouko.net

## 博物館・展覧会・イベント等情報

【東北歴史博物館】

●特別展「世界遺産 大シルクロード展」

[会期]2024年4月9日(火)~6月9日(日)

[会場]東北歴史博物館 特別展示室

●館長講座「歴史博物館グローバル紀行」

第1回 4月27日(土)「多様な価値を結ぶ:スミソニアン1」

第2回 5月25日(土)「超大国の威信:スミソニアン2」

第3回 6月22日(土)「様々なパリの顔とミュージアム」

第4回 7月27日(土)「遠洋航海者:太平洋の人々と文化史」

第5回 8月24日(土)「戦争の記憶をつなぐ展示と歴史観」

第6回 9月28日(土)「南フランスの遙かなる先史時代」  
第7回 10月26日(土)「ネイティブ・アメリカンの世界1」  
第8回 11月23日(土)「ネイティブ・アメリカンの世界2」  
〔時間〕午後1時30分～午後3時  
〔場所〕東北歴史博物館3階講堂  
〔定員〕各回280名(事前申込み・先着順)  
〔参加費〕無料 ※講座ごとに受講可能。

●テーマ展示「古墳文化北限域—入の沢遺跡」

〔会期〕2024年4月5日(金)～9月1日(日)  
〔会場〕東北歴史博物館 テーマ展示第1室

【多賀城市埋蔵文化財調査センター】

●多賀城碑国宝指定記念講演会

〔日時〕5月25日(土)午後2時～午後4時  
〔講師〕平川南氏(国立歴史民俗博物館名誉教授)  
廣谷和也氏(宮城県多賀城跡調査研究所)  
〔場所〕多賀城市民会館小ホール  
〔定員〕400名(事前申込み・先着順)  
〔参加費〕無料

県内発掘調査情報

●多賀城跡

〔所在地〕多賀城市市川・浮島  
〔調査主体〕宮城県多賀城跡調査研究所  
〔調査期間〕2024年5月下旬～10月(予定)

●兵六館跡

〔所在地〕富谷市西成田郷田  
〔調査主体〕富谷市教育委員会  
〔調査期間〕2024年4月～2025年3月(予定)

2023年度下半期の役員会の動向

2023年度下半期の役員会の議題は以下の通りでした。  
(開催場所はいずれも東北大学埋蔵文化財調査室)

【第11回 12月2日(日)】

①遺跡調査成果発表会について、②日本考古学協会宮城大会について等

【第12回 1月20日(日)】

①宮城県考古学会総会・研究発表会について等

【第13回 3月10日(日)】

①宮城県考古学会総会・研究発表会について、②役員改選について、③普及委員会改選について等

【第14回 4月7日(日)】

①宮城県考古学会総会・研究発表会について、②役員改選について、③普及委員会改選について等

活動報告

●旧石器部会(宮城旧石器研究会)

2024年2月17日に第45回例会を開催しました。今回は、白石市教育委員会・東北大学考古学研究室のご協力のもと、宮城県白石市高萩A遺跡で出土した細石刃関連資料の検討を行いました。

高萩A遺跡は白石市に所在し、2022年に太陽光発電施設建設に伴う確認調査が行われ、遺跡全体を覆う整地土の中か

ら細石刃核2点ほかが出土していました。

例会では調査の概要が報告されたほか、東北地方の細石刃に関連する報告が行われ、資料を観察しながら活発に議論が交わされました。

●縄文部会:第35回例会

2024年1月24日に山元町歴史民俗資料館にて第35回例会を開催しました。参加者は6名でした。本例会では、来年度例会の計画について打ち合わせを行ったほか、山元町内出土遺物(中島貝塚、谷原遺跡、北経塚遺跡、中筋遺跡)に関する検討を行いました。

会誌『宮城考古学』について

●第27号(2025年5月発行予定)の原稿募集

投稿希望の方は2024年11月30日までに、第27号掲載の投稿申込みフォームにて下記アドレスまでお申込みください。投稿申込みフォームは宮城県考古学会ホームページからもダウンロード可能です。応募多数の場合は早めに受付を終了します。原稿締切りは2025年1月31日です。【原稿の種類】①論文(22頁以内)②研究ノート(12頁以内)③展望(12頁以内)④資料紹介(8頁以内)ほか。書式等の詳細は第24号を参照願います。

<連絡先>梅川 隆寛(会誌代表幹事)

E-mail:miyagikougakugaku@gmail.com

会費の納入をお願いいたします

会費は一般会員が4,000円、学生会員が1,000円、夫婦会員が5,000円です。未納の方は、お早めにお支払い下さい。

文化財担当職員・学芸員の採用情報を募集しております

宮城県内の文化財担当職員や学芸員の採用情報を募集しております。提供していただいた情報は、当会Webサイトにて公開いたしますので、よろしく願いいたします。

<連絡先>高橋 透(連絡紙代表幹事)

E-mail:info@m-kouko.net(宮城県考古学会)

X(旧ツイッター)アカウントの開設について

宮城県考古学会のX(旧ツイッター)のアカウントを開設しました。まずは学会に関する情報を中心に発信していきたいと考えています。詳しくは右のQRコードからご参照ください。



情報・寄稿などをお寄せ下さい！！

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等をお寄せ下さい。また、ご意見ご要望もお待ちしております。

本会Webサイト(<http://www.m-kouko.net/>)では、本会連絡紙のほか、お寄せいただいた情報を随時掲載いたしております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先>高橋 透(連絡紙代表幹事)

E-mail:info@m-kouko.net(宮城県考古学会)